

# 沖 縄

沖縄の景気は、個人消費、観光が好調を持続し、拡大。

個人消費は、大型小売店販売が増加したほか、乗用車販売も増加するなど、好調を持続。住宅建築は、持家、貸家が増加し、足許増加。設備投資は、建築着工床面積が減少するなど、足踏み。公共工事は、国、市町村が増加し、上向き。輸出は、一般機械、再輸出品が増加し、やや上向き。

生産活動は、窯業・土石製品、食料品が増加したものの、金属製品、化学・石油製品が減少し、一進一退。観光は、国内客、外国人客ともに増加し、好調を持続。雇用は、完全失業者数が減少したほか、現金給与総額も増加し、改善。

先行きは、拡大が続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								